暮らしを豊かに、夢ワイドな

うごしんきんの

カードローン マイカーローン 教育ローン 住宅ローン リフォームローン



年金のお受取りは、

り至しかきか

での自動受取りが 便利で確実です。



簡単・便利・確実 だから安心やってみよう!



外出先からでも



ご自宅からでも ▶ご自宅のパソコンやポケットの中の携帯 パソコンで!

- デビットカードご利用時の残高照会に。
- ト振込や振替に。
- ネットで定期預金がつくれます。

電話がATMがわりに。

入出金明細をご利用の家計簿ソフトや経理ソフト に取込みできます。



地域と共に、あなたと共に。

2023

Mini Disclosure

羽後信用金庫の現況





羽後信用金庫



しんきんは

なっとく!

あんしん!

自己資本比率は どれくらい?

令和5年3月末現在の自己資本比率は

10.21%

式で表わしますと

自己資本額 62億48百万円 リスク・アセット

×100=10.21% です。

自己資本比率の算出方法

自己資本比率は、自己資本額を分子とし、 総資産を分母として算出いたします。分母と なるリスク・アセット は、資産ごとの回収 リスクに応じて算出することになっており、 一般の貸出金は分母に全額入りますが、現金 や国債などの回収リスクの少ない資産は分母 に入れなくてもよいことになっております。



あんしんなわけ

令和5年3月期のうごしんきんの自己資本比率は10.21%で、国際 基準の8%を大きく上回り、国内金融機関が健全性の基準とする4%の 2倍以上となっており、トップレベルの高い水準を維持しています。

自己資本比率の推移







※令和4年8月に信金中央金庫に対して発行している優先出資40億円(旧秋田ふれあい信用金庫承継分)につ

自己資本の重要性

金融機関は、預金や自己資本を資金調達の源泉とし、貸出金や有価証 券などの資産を保有・運用しております。預金などは将来必ず支払うべ きものですが、運用している資産に貸倒れなどの損失が大量に発生しま すと、お預かりしている預金の支払いができなくなる可能性があります。 自己資本は、このような損失の発生に対する蓄えとしての役割を果た してくれるもので、自己資本比率が高いことは、損失の発生の可能性が ある資産に対して自己資本という蓄えを多く持っており、安全性が高い ことになります。





うごしんきん の業績は どうなってるの?

| 個人 | 公金・金融機関

預金・貸出金の推移

● 預 金

法人預金が2億68百万円減少しま したが、個人預金が7億11百万円増 加したことに加え、公金・金融機関預 金が7億30百万円増加したことで、 昨年度より11億73百万円増加(増加 率は0.79%)し、預金残高は1,487億 36百万円となりました。



新型コロナウイルス対策関連や再 生可能エネルギー事業者への積極的 な融資取扱い等により、昨年度より 16億18百万円増加(増加率は2.25 %)し、貸出金残高は734億23百万 円となりました。



80

令和3年度

(単位:百万円)

1,884

124

令和4年度

益 ᄱ

貸出金利息は前年度を下回ったものの、貸倒引当金計上額が前年度に比べ減少したことや 経費の削減に取り組んだこと等から、業務純益3億28百万円、当期純利益は3億66百万円 となりました。 (単位:百万円)

2,028

令和2年度

58

科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
経常収益	2,277	2,270	2,298	
経常利益	142	81	368	
業務純益	304	144	328	
コア業務純益	376	355	410	
当期純利益	106	73	366	

うごしんきん の不良債権の 状況はどうなってるの?



金融再生法に基づく資産査定の状況

厳格な自己査定を行い、適正な貸倒引当金を計上しており備えは万全です。 不良資産に対する割合(保全率)は、83.98%となっています。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

令和5年3月末現在)	(単位:百万	Р

区 分		開示残高(a)	保全額(b)	担保・保証等 による回収 見込額(c)	貸倒引当金 (d)	保全率(%) (b)/(a)
T# T = 4 /	令和3年度	3.019	3.019	607	2.412	100.00
らに準ずる債権	令和4年度	2,786	2,786	572	2,214	100.00
危 険 債 権	令和3年度	4,739	4,382	3,871	511	92.48
	令和4年度	4,830	4,493	3,887	605	93.04
要管理債権	令和3年度	1,409	438	73	364	31.12
女官埕俱惟	令和4年度	1,850	670	181	489	36.25
三月以上延滞債権	令和3年度	32	27	19	8	85.95
二月以上些市頂惟一	令和4年度	21	16	10	5	78.06
貸出条件緩和債権	令和3年度	1,376	410	54	356	29.82
貝山木厂板和貝惟	令和4年度	1,829	654	170	483	35.76
小 計 (A)	令和3年度	9,168	7,840	4,552	3,288	85.52
小 al (A)	令和4年度	9,467	7,950	4,641	3,309	83.98
正常債権(B)	令和3年度	63,032				
	令和4年度	64,340		担保・保証額	■ 貸倒引当金 ■	保全されない債権
∞ 上 ⊨ 母 吉	今知りた曲	70.000		1917年 1末記69	三 三 四 三 立	水土とているい頃惟

保全状況

保全されない債権 1,517百万円 16.02%

3,309百万円 34.95%

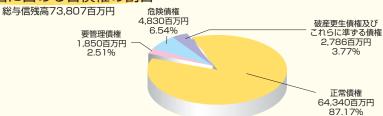
担保・保証額 4,641百万円 49.02%

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準する債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に 対する債権及びこれらに進ずる債権です。
 - 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取り ができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準する債権」に該当しない債権です。
 - 3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

73.807

- 4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準する債権」 及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者 に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準する債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 6. 「正常債権」(B)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び 「要管理債権」以外の債権です。
- 「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 8.「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 「破産更生債権及びこれらに準する債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還 及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限 る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の 貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)です。

総与信に占める各債権の割合





うごしんきん と地域社会との 関わりは?

うごしんと地域社会 地域と共に、あなたと共に。

当金庫は、地元で事業を営んでいる方々や住民の皆様が会員となって、お互いに助け合い、 お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客様 に融資を行って、事業や生活の繁栄をお手伝いするとともに、地域社会の一員として地元の中 小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域社会の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域 社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

※計数は令和5年3月末現在

文

化

的

活

動

会

貢 献

活

お客様/会員

預金積金残高 148,736百万円



会員数 32.198名 出資金 3,412百万円

その他運用 77.866百万円

47.307百万円 有価証券 30,558百万円 預証率 20.54%

業務純益

うごしん (役職員数:169名、店舗数:35店) 328百万円 当期利益 366百万円

自己資本比率







地域との繋がり

- ●取引先への支援
- ●顧客ネットワークへの取組み
- ●情報提供活動
- ●苦情処理に関する取組み

お客様(会員)

"ビッグバンク"信金中央金庫と 信用金庫はどのような関係ですか?



信金中央金庫 ~信用金庫のセントラルバング

SCB

Shinkin Central Bank

信金中央金庫(信金中金)は、信用金庫の出資によって設立された協同組織の金融機関であり、全国の信用金庫を会員とする 「信用金庫のセントラルバンク」として1950年に設立されました。

信金中金は、信用金庫の業務や経営にかかるサポートのほか、信用金庫業界の資金運用機能などを有しております。

信金中金の2023年3月末現在の資金量は、信用金庫から預けられた資金と金融債を発行して調達した資金等を合わせて 約36兆円にのぼっています。信金中金は、わが国有数の規模を有する金融機関であり、数少ない金融債発行機関でもあります。



信金中金

運用資産 約44兆円

単体自己資本比率 22.40% (国内基準)

単体不良債権比率 0.23%

上記計数は、2023年3月末現在

信用金庫

預金量約160兆円 信用金庫数 254金庫 役職員数約9万9千

上記計数は、2023年3月末現在

信用金庫の業務に かかるサポート

- ・中小企業のビジネスマッチング や海外展開のサポート
- ・個人の資産形成や相続にかかる 業務のサポート
- ・地域創生やフィンテックの活用

信用金庫の経営に かかるサポート

強固なネットワーク

- 信用金庫の資金運用・リスク管 理のサポート
- 信用金庫向け金融商品の提供
- ・信用金庫の業務効率化のサポート
- 信用金庫の経営課題の解決サポ

信用金庫業界の資金運用

信用金庫から預け入れられた預 金や金融債を発行して調達した 資金を、国内外の金融商品や事 業会社などへの貸出により運用

総合力で地域金融をバックアップ

信金中金グループ

金融関連業務

邦親トップクラフの移付

が戦にクノノノ人の情切					
格付機関	長期格付				
ムーディーズ(Moody's)	A1				
S&P グローバル・レーティング(S&P)	Α				
格付投資情報センター(R&I)	A+				
日本格付研究所(JCR)	AA				

2023年3月末77